

研究協力をお願い

札幌孝仁会記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名 前立腺がん陽子線治療における軽運動介入による前立腺位置ずれ補正の試み
1. 研究の対象および研究対象期間 2025 年 1 月～2025 年 5 月に当院で前立腺癌に対する陽子線治療を受けられた方
2. 研究目的・方法 当院の前立腺がん陽子線治療では、骨盤骨照合後に前立腺内金マーカを用いた位置照合を行っていますが、治療計画用 CT と治療時における骨盤骨や正常臓器に対する前立腺位置のずれが治療計画時に設定したマージン（基本的に前立腺全周に 6 mm）を超えると、十分な線量が照射されず治療効果の低下が懸念されます。 そこで、私たちはこのような前立腺位置のずれがみられた場合に簡便な身体動作を取り入れることによって前立腺の位置ずれの補正する手法（外肛門括約筋の緊張と弛緩を数回行う、カウチから降りて屈伸運動を行う、院内を歩行する（約 100m））を考案し、実施しています。本研究の目的はこの手法の効果について検証することです。 研究方法 治療時のログ情報を基にした治療時の位置照合結果を用いた統計的解析を行います。 研究期間 倫理審査委員会承認後病院長許可日～2026 年 3 月 31 日
3. 研究に用いる試料・情報の種類 治療計画情報
4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

様式 3 の別添 1

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 所属：札幌高機能放射線治療センター

研究責任者： 宮部 泰秀

住所：063-0052 札幌市西区宮の沢 2 条 1 丁目 16-1

電話番号：011-665-0020 受付時間：平日 9 時～17 時

本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反 (conflict of interest) はありません。